## 演習問題その12小テスト

学籍番号:	,	氏名:

- 1. 関数 f(x) のフーリエ変換を F(k) とする. 以下の問いに答えよ.
  - (1) フーリエ変換とフーリエ逆変換の定義式を書け.
  - (2)  $\mathcal{F}[e^{ix}] = \sqrt{2\pi}\delta(k-1)$  を示せ.

## 演習問題その12小テスト 解答例

- 1. 関数 f(x) のフーリエ変換を F(k) とする. 以下の問いに答えよ.
  - (1) フーリエ変換とフーリエ逆変換の定義式を書け. (解答例)

フーリエ変換は、
$$\mathcal{F}[f(x)] = F(k) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \int_{-\infty}^{\infty} f(x)e^{-ikx}dx$$
フーリエ逆変換は、 $\mathcal{F}^{-1}[F(k)] = f(x) = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \int_{-\infty}^{\infty} F(k)e^{+ikx}dk$ 

(2)  $\mathcal{F}[e^{ix}] = \sqrt{2\pi}\delta(k-1)$  を示せ. (解答例) フーリエ変換の定義式より、

$$\mathcal{F}[e^{ix}] = \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \int_{-\infty}^{\infty} e^{ix} e^{-ikx} dx$$
$$= \frac{1}{\sqrt{2\pi}} \int_{-\infty}^{\infty} e^{i(1-k)x} dx$$

デルタ関数の積分表示より、

$$\delta(k) = \frac{1}{2\pi} \int_{-\infty}^{\infty} e^{ikx} \mathrm{d}x$$

これを  $k \to 1 - k$  と書き直すことで与式が得られる.

(採点基準) 10 点満点.

- (1) フーリエ変換、逆変換それぞれ+3点.
- (2)

 $\mathcal{F}[e^{ix}]$ が明記されていて+2点.

 $\delta(k-1)$  の表式が説明されていて+2 点 (いちおう証明問題なので最低限の説明がないものは減点した).

そのほか、オマケで加点してある. ちなみに (2) はフーリエ逆変換を用いても解くことができる.